

大島小 学校だより



島っ子だより

第18号 令和元年9月2日

文責 校長 藤瀬 安孝

第2学期スタート！ 充実の秋へ向けて



長い44日間の夏休みが終わり、第2学期が始まりました。毎年、過ぎてしまうと、思ったよりも短く感じるものです。早くみんなに会いたいなどの思い、でも、あと少し休みがあるといいのになという思い、様々な気持ちが混ざったような表情で登校していました。秋雨前線の影響で、あいにくの天気でのスタートになりましたが、子どもあっての学校、本来の活気が戻ってきました。

始業式では、校長が節目としての今日、2学期の目標と4月に立てた1年間の目標の確かめをしようということ。あいさつ・学習・発表会の三つのことを全校で頑張っていこうという話をしました。

また、4名の児童が全校児童の前で、2学期へ向けての意気込みを力強く発表しました。

1年代表児童…漢字やカタカナを含めた文字の勉強と生活科をがんばります。

2年代表児童…なわとびと漢字をがんばります。

3年代表児童…忘れ物ゼロ、笑顔で過ごす、ストップあいさつをがんばります。

6年代表児童…小陸競や学習発表会などの学校行事に全力で取り組みます。

他の児童も、各学級での学級活動の中で、2学期のめあてを決めました。どういうめあてを頑張ろうとしているのか、お子さんのめあてはご存知ですか？ ぜひ、今夜のご家庭での話題として、それぞれのめあてを尋ねられてみてください。

今日は、43名、一人の欠席もなく全員そろうことができました。始業式とそうじや学級活動で、お昼には下校しましたが、明日からは、通常日課に戻ります。気持ちも体調も、早く元のペースを取り戻して、充実の秋へ向けてスムーズにスタートを切りたいものです。早起きが、早寝につながります。朝ごはんもしっかり食べられるようになります。生活のペースが戻るまで、ご家族のお声掛けをよろしくお願いします。



始業式に引き続き、生活指導主任から「なはちチェック」と2学期の生活目標について、話がありました。名札・ハンカチ・ちりがみ（ティッシュ）については、ほとんどの子が準備できていました。忘れず毎日持ってくる習慣が定着するまで、今一度、登校前にご確認ください。

椿が育っています・・



学校敷地内には、椿が植えられており、毎年椿の実から「椿油」を取る活動を行っており、自然と触れ合う体験活動の一つとなっています。その椿が、赤い花をつけ、徐々に実も大きくなっています。今年はどれくらいの数の実が取れるのか、子どもたちもとても楽しみにしています。

※椿の実は、学習材としてすべて活用しますので、学校敷地内の椿の実は採収されませんように、ご協力を願います。